

鹿児島県「体験の風をおこそう」運動推進事業 フェスティバル秋 in AMU 広場

- 1 趣 旨 文部科学省「子供の体験活動推進宣言」（令和4年）の実現に向けて、官民が連携し、コロナ禍で奪われた子供の体験の機会を提供するとともに、家族や一般の方々に体験活動の重要性を啓発する。
- 2 期 日 令和5年9月10日（日）
- 3 参加対象 体験活動に興味のある家族・一般の方々
- 4 来場者数 9,132人
- 5 協力団体 県アジア・太平洋農村研修センター、県上野原縄文の森、県立青少年研修センター、県立奄美少年自然の家、県立霧島自然ふれあいセンター、県立南薩少年自然の家、鹿児島市立少年自然の家、出水市青年の家、薩摩川内市立少年自然の家、県国体・全国障害者スポーツ大会局、県総合体育センター、県霧島アートの森、シャボン玉石けん株式会社、株式会社サクラクレパス九州営業所 以上14団体

6 場 所 JR鹿児島中央駅前AMU広場

7 日 程

時間	内容
8:30	各ブース搬入開始
9:00	全体朝礼
10:00	イベント開始
15:00	イベント終了
15:30	全体終礼・解散
16:00	会場撤去



8 事業運営上の配慮

- 企業や関係機関の新規獲得のため、訪問や説明を丁寧に行い、参加団体を増やすことができた。
- 職員が足りないブースでも、2ブースをボランティアが担当するなど工夫した。
- JR九州エージェンシーと連携して、各ブースの広さや配置を工夫し、来場者の動線に配慮した。

9 参加ブースの感想

- 会場の雰囲気がとても活気があり、お客様も私たちも楽しくあっという間に終わりました。
- 県内の方々に施設について知っていただける貴重な機会ですので、来年もぜひ参加したいです。
- こちら施設の宣伝にもなるので、このような場を設けていただき、非常に有難いです。

10 成果

- 企業などの新規参加や群像前広場への活動エリア拡大のため、昨年度を大きく上回る来場者となった。
- 今年度のように、関係機関や企業など新規連携先を検討・拡大していく。

